

きらぼし海外レポート

2025年12月号

きらぼし銀行 海外戦略部

CONTENTS

□ 中国現地レポート

綺羅商務諮詢（上海）有限公司 小沼

<テーマ> 「白酒の憂鬱—そして誰も飲まなくなった?—」

□ タイ現地レポート

バンコク駐在員事務所 伊原

<テーマ> 「タイのキャラクタービジネスの潮流と市場拡大」

□ セミナー・イベントのご案内

<イベントのご案内①>

2026年1月16日開催「ベトナム企業経営者とのビジネス交流会」

主催：独立行政法人国際協力機構（JICA）

共催：ベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）

後援：日本商工会議所、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部、きらぼし銀行

<セミナーのご案内②>

2026年1月22日開催「タイの飲食業界最前線」オンラインセミナー

共催：きらぼし銀行、きらぼしコンサルティング

<セミナーのご案内③>

2026年1月28日開催「中小企業のためのインド・ビジネスガイダンス」セミナー

主催：きらぼし銀行、きらぼしコンサルティング

後援：(50音順) 中小企業基盤整備機構、東京商工会議所、日本政策金融公庫 東京支店 中小企業営一事業、日本貿易振興機構(ジェトロ)東京貿易情報センター

□ 綺羅商務諮詢（上海）有限公司からのご案内

中国ビジネス無料WEB相談

□ きらぼし銀行の海外ビジネスサポートネットワーク

中国現地レポート

「白酒の憂鬱—そして誰も飲まなくなった?—」

2025年、中国白酒業界は受難の年を迎えています。かつて中国経済の体温計と呼ばれたこの産業は幾重もの逆風に晒され、まるで市場全体に暗雲が立ち込めているかのようです。駐在員泣かせの「高アール」時代が終わりを告げる…かもしれません。

○ 白酒の紹介

白酒とは中国独自の蒸留酒で、高粱（コーリャン）などの穀物を発酵・蒸留させた、アルコール度数50度前後の透明なお酒です。ビジネスの会食や政府関係者接待などの場面で「人間関係の潤滑油」として飲み交わされるもので、単なる嗜好品というよりは中国の社交・贈答に根ざした文化的存在としての側面が強いアイテムです。

市場の大きさから経済界での存在感も無視できません。数ある白酒ブランドの中で最も有名なのが貴州茅台（マオタイ）で、当社の時価総額は中国A株市場において長年にわたりトップクラスに位置しています。また、その主力銘柄である飛天（写真）の市場価格は白酒業界の景況感を示すベンチマークとして使用されています。



アイコニックな茅台飛天

○ 価格神話の崩壊

その白酒がいま歴史的な価格下落に見舞われています。上記飛天を例にとると、2021年に3100元（約6万2000円）前後だった小売価格は下落を続け、今年は1700元（約3万4000円）前後に到達、他の高級銘柄にも同様の値崩れが起きています。

背景には足元の景気低迷に加え、今年改正された儉約令の存在があるといえます。儉約令とは、政府の腐敗防止と社会的不平等是正を目的に2013年に施行された、党政機関の無駄遣いや贅沢な支出を規制する党の内部規範です。2025年5月の改正では禁止項目の細分化・明確化が図られましたが、これにより公務員や党員は豪華な宴会や高級料理・酒・たばこを含む接待が制限され、結果として白酒の「メイン舞台」が激減してしまったというわけです。

さらに、以前は実店舗中心に販売されていた高級銘柄が近年ECサイト上にも出回るようになったことも価格競争激化の一因となっています。

○ 構造的要因と対策

もっとも、このような逆境は突然に訪れたわけではありません。「若者は白酒を飲まない」というのは現在の中国での共通認識で、白酒の生産量やメーカー数はコロナ前からすでに減少に転じています。

少子高齢化が進む中国で、この構造的な飲み手減少問題に対処すべく、メーカー各社は若年層を取込む動きを活発化させています。

先陣を切った貴州茅台は約3年前に茅台アイスクリームと茅台ラテを発表します。抜群の話題性とSNS映えのよさから発売当初は大きな反響を呼んだものの、残念ながらその後失速し市民権を得るには至らなかったようです。

また大手各社はアルコール度数30度未満の低アル(?)商品を相次いで投入しており、若い女性芸能人を起用したポップな広告も目にするようになりました。しかしながら、「キツくない白酒など白酒ではない」といった辛口コメントも散見され、伝統改革が容易でない様子が見えられます。

○ 終わりに

この強烈な国酒を次世代につなぐには、古いイメージを刷新し、新しい物語を描く必要があります。各社が今後どのような戦略をとってくるのか、適度な距離感で観察を続けます。

以上

綺羅商務諮詢(上海)有限公司 小沼

タイ現地レポート

「タイのキャラクタービジネスの潮流と市場拡大」

ここ数年、タイの小売市場では若年層を中心にキャラクター消費が広がり、ショッピングモールやカフェ、イベント会場で国内外のキャラクターを活用したキャンペーンが目立つようになりました。Z世代の可処分所得の増加やSNSでの拡散力を背景に、“推し活”を含むキャラクター関連ビジネスが新たな生活トレンドとして定着しつつあります。本レポートでは、近年タイで拡大するキャラクタービジネスの特徴と事例を紹介します。

○ タイ発キャラクターの存在感（バターベア）

近年人気のタイ発祥のキャラクターとして「Butterbear（バターベア）」があります。名前のとおり、クマをモチーフにしたキャラクターでシンプルな表情と淡い色使いが特徴的です。2024年にバンコク中心部のモールに実店舗をオープンした頃から特に人気に火が付き、SNSを中心に若年層へ急速に広がりました。ベーカリー・スイーツショップのブランドとしてスタートしましたが、店舗ではステッカーやアパレルなどのキャラクターが使用された幅広い関連する商品が展開され、購入しやすい低価格アイテムが多いことも支持を後押ししています。キャラクター×スイーツ/ベーカリー×体験型消費という、SNS映えや体験に基づく消費トレンドにマッチしたことが人気の背景にあると言われています。



<バンコク都内バターベアの店舗>

○ 中国発「POP Mart」や「ガチャポン」人気

2025年9月掲載の『中国現地レポート』で取り上げた中国発のデザイナーブランド「POP Mart」はタイでも非常に人気があり、タイのキャラクター市場を語るうえで外せない存在です。代表シリーズ「Molly」や、世界的に人気の高い「Labubu（ラブブ）」は、入荷時に長い列ができることも多く、若者を中心に熱心なファン層を獲得しています。一方で、タイでは日本の「ガチャポン」人気も加速しています。ショッピングモール内のガチャポン専門コーナーは拡大が続き、ポケモン、サンリオ、ドラえもんなど従来から人気のキャラクターの他、ガチャポン独自の「コレクション」魂をくすぐるシリーズも人気となっています。

○ キャラクターを活用した販売戦略

弊所近隣の商業施設では年末に合わせ、日本発の「モンチッチ」を大々的に展開し、フォトブースや期間限定ショップと合わせて、モール内外の装飾にも広く利用されています。

また、12月にオープンした「しまむら」のコンセプトショップ「SHIMA Park」はマスコットキャラク

ター「しまうさ」を前面に押し出したポップなデザインで、日本で見るとは異なるタイならではの雰囲気となっています。こうしたところにも、キャラクターは“撮影消費”を促す重要なコンテンツとなっていることが感じられます。



<しまむらのコンセプトショップ>



<プロンポン駅周辺の EM District を飾るモンチッチ>

以上
バンコク駐在員事務所 伊原

< イベントのご案内① >

— 1月16日開催「ベトナム企業経営者とのビジネス交流会」 —

独立行政法人国際協力機構（JICA）主催のベトナム企業経営者とのビジネス交流会を、東京にて開催致します。本イベントは、独立行政法人国際協力機構（JICA）が支援しているベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）が、ベトナム経営者向けに提供するビジネス研修であり、「日本式経営を学びたい、日本企業とのビジネスを始めたい」と考えているベトナム企業の方々が参加します。経営塾で学ぶ優良ベトナム（ハノイ）企業の経営者・幹部 28社 30名が参加予定です。

日時	2026年1月16日（金） 14:30～17:30（受付開始 14:00～）
会場	ビジョンセンターグランデ東京浜松町 Banquet Hall （東京都港区芝大門 1-13-9 UD 芝大門ビル 6F）
次第	第一部（14:30～15:30） 「経営塾での学び・日本企業との協業について」 「中小企業 SDG s ・ビジネス支援事業、企業による事例紹介」 第二部（15:30～17:30） ベトナム企業による展示交流会（自由交流、ベトナム語逐次通訳複数配置）
主催	独立行政法人国際協力機構（JICA）
共催	ベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）
後援	日本商工会議所、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部、きらぼし銀行
参加費	無料
申込	https://forms.office.com/r/pjpvczTZ58 ※申込フォームへ遷移します ※交流会当日まで申込可
URL	https://www.kiraboshibank.co.jp/pdf/kaisen_seminar260116.pdf
<p>ご不明な点等がございましたら株式会社ドリームインキュベータ（JICA 研修事業受託機関）までご連絡ください。 (TEL) 03-5532-3200(担当：野島) / (Mail) BNW_tokyo2026@dreamincubator.co.jp</p>	

<セミナーのご案内②>

— 1月22日開催「タイの飲食業界最前線」オンラインセミナー —

日本食人気や日本への旅行者の増加を追い風に日本食レストランは世界的に増加しています。中でもタイ・バンコクは、初めての海外進出を目指す飲食店にとって、成功確率が高い都市の1つです。『なぜ、タイでの出店が有効なのか』進出のメリットやトレンドを、日本の有名店のタイ進出を手掛けた登壇者を講師にお招きし解説します。登壇者との質疑応答の時間も設けていますので、是非この機会をご活用ください。

<開催概要>

日時	2026年1月22日(木) 日本時間15時~16時(タイ時間13時~14時)
形式	オンライン/Zoom ウェビナー
内容	講演テーマ：拡大の続くタイの日本職レストラン業界の動向 講師：H&G (Thailand) Co., Ltd. 上村 一夫 氏
対象者	タイで飲食店出店やFC展開を検討中の企業 タイの飲食店に向けて食材や調味料の販売、サービスの提供を検討中の企業
共催	きらぼし銀行、きらぼしコンサルティング
参加費	無料 ※ウェビナー視聴時の通信費は自己負担となります
詳細	https://www.kiraboshi-consul.co.jp/wp-content/uploads/2025/12/790fd044b02c0b585344a81ef5fa7ef3.pdf ※案内チラシに遷移します
申込	https://kiraboshi-consul.tayori.com/form/affa89d815035efed553355aef6349593a815258/ ※申込フォームへ遷移します 申込期限：2026年1月21日(水) 17:00
問い合わせ先	きらぼしコンサルティング Email: global@kiraboshi-consulting.co.jp

<セミナーのご案内③>

— 1月28日開催「中小企業のためのインド・ビジネスガイダンス」 —

著しい経済成長を遂げており、販路拡大や現地拠点の設立を検討する企業の関心が高まるインド。本セミナーでは、インド市場に関心を持つ中小企業の経営者・実務担当者を対象に、インドビジネスの「基礎知識」から「具体的な検討材料」までを短時間で効率的に提供します。登壇プログラム終了後には、登壇者との質疑応答・個別相談の機会も設けています。是非、この機会をお見逃しなくご活用ください。

<開催概要>

日時	2026年1月28日(水) 14:00~16:00(受付開始 13:30~)
会場	東京商工会議所 5階 Room A1 (東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル)
内容	第一部 「データで見る！成長市場インドの最新動向とビジネス機会」 講師：古谷 礼子氏/日本貿易振興機構(JETRO) 調査部 アジア大洋州課 課長代理 第二部 「インド進出の実務 Q&A~よくある疑問と対処法~」 講師：江嶋 直人氏/HLS グローバル インディア ジャパンデスク 第三部 「インド企業とのビジネスマッチング、インドでのビジネスパートナーの獲得方法」 講師：打田 覚志氏/中小企業基盤整備機構 販路支援部マッチング支援課長(中小企業診断士) 質疑応答 名刺交換会・個別相談
主催	きらぼし銀行、きらぼしコンサルティング
後援	(50音順) 中小企業基盤整備機構、東京商工会議所、日本政策金融公庫 東京支店 中小企業 営一事業、日本貿易振興機構(ジェトロ)東京貿易情報センター
参加費	無料
定員	50名
詳細	https://www.kiraboshi-consul.co.jp/wp-content/uploads/2025/12/91d5b3a1f4d9038524e953418d878406.pdf ※案内チラシに遷移します
申込	https://kiraboshi-consul.tayori.com/form/7ef339691b9a1b58fb9d4acee1308a0877e675f8/ ※申込フォームへ遷移します 申込期限：2026年1月27日(火) 17:00

< 中国ビジネス無料 WEB 相談 >

綺羅商務諮詢（上海）有限公司では、中国で事業展開をご検討されているお客さま既に進出されているお客さまを対象に、無料でWEB相談を承っております。ぜひお気軽にご相談くださいませ。

■ 相談事例

- ・ 中国に現地法人設立を検討している
- ・ 中国企業からビジネスの誘いを受けているが、中国企業の実態が分からない
- ・ 中国子会社の資金繰りが思わしくなく、資金調達を検討している
- ・ 中国子会社に日本人が駐在しておらず、中国子会社から来る報告内容が良く分からない
- ・ 中国への販路拡大を検討している（輸出含む）
- ・ 中国での製造委託先を探している
- ・ 中国からの撤退を検討している

■ お申込み方法

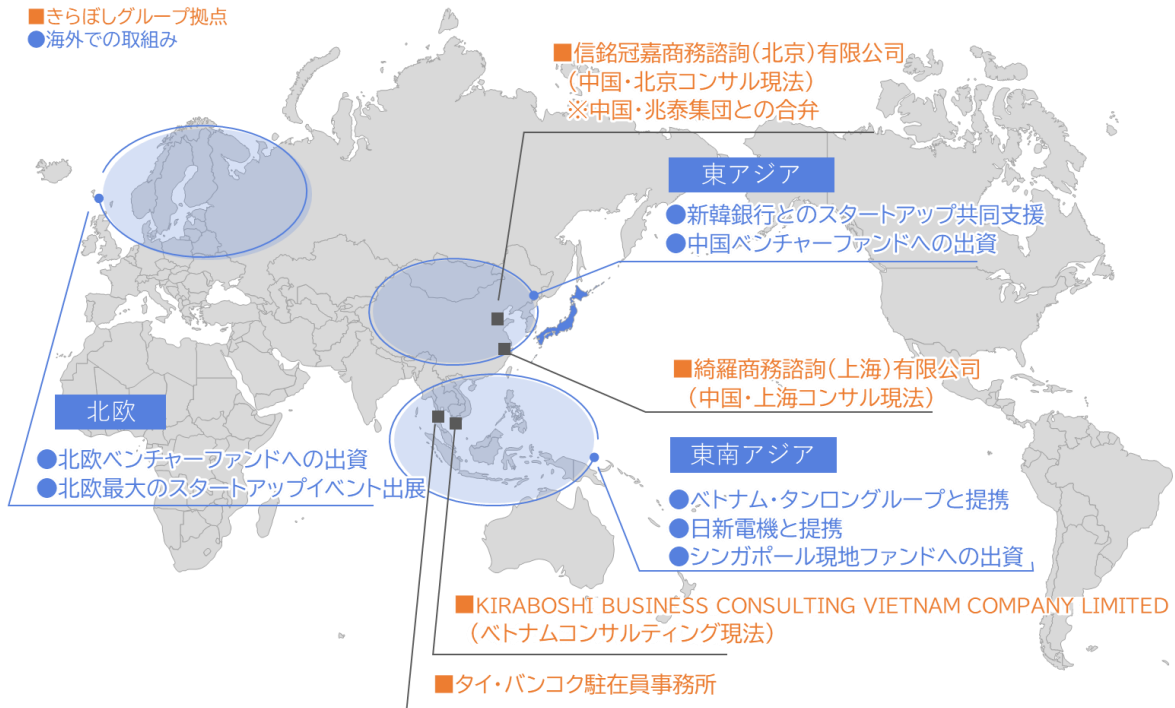
綺羅商務諮詢（上海）有限公司（きらぼし銀行上海現地法人）ホームページ（[中国ビジネスに関する無料 WEB 相談 | きらぼし銀行](#)）より申込書をダウンロード頂き、必要事項をご記入の上、綺羅商務諮詢（上海）有限公司代表アドレス（kiraboshi_shanghai@kiraboshi-bc.com.cn）までお申込み下さい。

■ お問い合わせ

綺羅商務諮詢（上海）有限公司（きらぼし銀行上海現地法人）
TEL: +86-21-6467-0011(日本語可)
電話受付時間：平日 9:30~18:00(日本時間)

きらぼし銀行 海外ビジネスサポートネットワーク

- きらぼしグループ拠点
- 海外での取組み



上海：綺羅商務諮詢（上海）有限公司 《きらぼし上海》

中華人民共和国上海市黄浦区淮海中路918号久事復興大廈24-C1室

<https://www.kiraboshibank.co.jp/hojin/boueki/soudan/kiraboshi-shanghai/>

北京：信銘冠嘉商務諮詢（北京）有限公司 《北京合併会社》

中華人民共和国北京市大興区金盛大街二号院五号楼1階101-32

ホーチミン：KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM COMPANY LIMITED 《きらぼしバトナム》

The Mett Building, 15 Tran Bach Dang Street, Thu Thiem Ward, Thu Duc City, Ho Chi Minh City, VIETNAM

<https://kiraboshi-bc.com.vn/>

タイ：Kiraboshi Bank, Ltd., Bangkok Representative Office
《きらぼし銀行 バンコク駐在員事務所》

689 Bhiraaj Tower at EmQuartier, Level 30, Sukhumvit Road, Khlong Tan Nuea, Watthana Bangkok 10110, Thailand

きらぼしグループの海外戦略

- ▼きらぼしグループの海外戦略について
動画視聴はこちらから

※YouTube 動画に遷移します

<https://youtu.be/bNdvbHA7IbU>



きらぼし銀行海外戦略部ホームページ

- ▼きらぼし銀行の海外サポートについては
下記ご確認ください。

[海外進出支援のご相談](#) | [貿易取引・海外進出支援](#) | [きらぼし銀行](#)

お問い合わせ

きらぼし銀行 海外戦略部

▶電話……03-6447-5828 ※受付時間：平日 9:00~17:00 ▶E-mail…i580@kiraboshibank.co.jp

本レポートのご利用にあたって

- ◆本レポートに記載の事項は情報提供のみを目的としたものであり、記載されているデータ、意見などはきらぼし銀行が信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ◆当レポートに記載された内容が事前連絡無しに変更されることもあります。当レポートに記載された条件などはあくまで仮定的なものであり、かかる取引に関するリスクを全て特定・示唆するものではありません。事業展開の最終決定は貴社ご自身の判断でなされるよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などに御相談の上でお取扱下さいますようお願い致します。
- ◆本記事は、特に断りのない限り、執筆者個人の見解です。執筆者に付している所属企業・団体名、肩書きおよび各記事末尾の執筆者略歴は、執筆者紹介のためのものであることをご了承ください。
- ◆当レポートの一部または全部について無断でいかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳等を行うことを禁止します。